



## 平和とくらしを守る北九州市民の会

〒803-0817 小倉北区田町 13-21 田町ビル 3 F  
Tel 093-592-5000 FAX 093-571-4346

北九州市民の会

検索



WEB : <http://siminnokai.com>  
e-mail : [koe@siminnokai.com](mailto:koe@siminnokai.com)

### 平和をあきらめない北九州ネット核兵器の全面廃止を求め大宣伝行動

平和をあきらめない北九州ネットは、アメリカによる原爆投下 75 年目の 8 月 9 日 14 時から小倉駅前広場で無差別殺人兵器とも言える核兵器の全面廃止を求め大宣伝行動を取りくみました。30 度を大きく超える猛暑の中呼びかけに応じた 27 人の仲間が参加した。悲惨な原爆被害を訴えるパネル展も実施しました。リレートークをするもの、署名を集めるものなどに分かれ汗だくで取り組みました。署名は、多くの方が応じてくれこれまでにない集約でした。



### 9.19戦争法強行から5年市民と野党で新しい政権を各地で行動・集会国会前には3500人

国会正門前では、総がかり行動実行委員会と「安倍9条改憲NO!全国市民アクション」が共催した行動に 3500 人(主催者発表)が参加。野党からは、日本共産党の志位和夫委員長、立憲民主党の辻元清美副代表、社民党の福島瑞穂党首が訴えました。



#### <北九州市>

北九州市でも、5 年前「平和をあきらめない北九州ネット」を結成、市民と野党の共闘をいろんな仕方でアピールしてきました。あれから 5 年。いろんなことがあって頑張ってきた。安倍内閣の下での改憲を止めてきました。この日も、小倉駅前に幅広い市民が集まり、緒方林太郎さんや田村貴昭さんら、野党の皆さんが勢ぞろいして、スピーチしていただきました。



### さよなら原発金曜行動が400回記念集会

9 月 11 日(金)、5:30~7:00、「さよなら原発!北九州連絡会」の金曜行動は 400 回記念としてとりくまれました。2011 年 3 月 11 日から、9 年 6 か月がたちました。世界のエネルギー政策が、脱原発から再生可能エネルギーに大転換している潮流に逆行し、日本だけが原爆 6 千発分に近い約 46 トンのプルトニウムを保有しており、プルトニウム再処理政策に固執しています。棚次代表、深江事務局長はじめ、新日本婦人の会などの団体代表、田村衆議院議員、高瀬県議などから怒りのリレートーク。北九州うたごえのみなさんの「原発いらない!」のコーラスも響きました。参加者 70 名は記念写真を取り、最後は高瀬県会議員の音頭コール。「再稼働反対!」「なくせ原発!」「再稼働許すな!」とこぶしを振り上げ、元気いっぱい声が小倉駅前に広がりました。



### 北九州地区労連が第32回定期大会

北九州地区労連第 32 回定期大会が、9 月 20 日 9 時 30 分から小倉北区生涯学習総合センター大ホールで開かれ、代議員、役員含めて 50 人の参加で大きな成功を収めました。コロナウイルス感染症の広がりの中、マスクの着用、消毒、ソーシャルディスタンスの確保など万全の対策をしての開催となりました。大会は、新屋敷副議長の開会挨拶、永富議長の挨拶、その後大会各役員を選出し、永富事務局長が、すべての議案を一括提案し、会計監査報告後、討論に入りました。討論では、全教、郵政ユニオン、北九州市職労、健和会労組、北九バス労組、北九州地域ユニオン、福建労、自治労連病院契約労組から 8 人の代議員が議案を補強する発言がありました。発言に対する幹事会としてのまとめを永富事務局長が行い、すべての議案を満場一致で採択。新役員を選出、退任役員の挨拶を受けた後、永富議長が新役員を代表して決意を述べました。大会スローガン、大会宣言の採決を行い満場の拍手で確認、閉会の挨拶は安達副議長が行い、永富議長の音頭で団結頑張ろうを行い無事終了することができました。今回の大会は、コロナ禍の中、変則的な開催となりましたが、大会参加者や加盟組合の皆さんのご協力が無事に終了することが出来ました。大会に寄せられたメッセージは、20 通となりこれまで培ってきた協力・共同の広がりを感じるものでした。(堀田和夫氏FBより)



### 「生保110番」メディアの取材もあり 8件の相談 コロナの影響もあり、今後の生活が不安・・・

今回、9 月 15 日(火)の 2ヶ月に 1 度、継続して実施している「生活保護 110 番」に NHK の TV が入り昼のニュースで放映されました。また、事前告知で民間新聞 2 社に記事が載った関係もあり、「TV のニュースをみた」「新聞をみた」方からの相談が殺到しました。ある方は「高齢で耳も遠いので直接、相談したい」とヘルパーさんを伴って来られました。今回はすぐにも対応が必要なケースはありませんでしたが、コロナの影響もあってか「これからの生活が不安」「仕事が無くなった場合、生保が受けられるのか」など今後を心配しての相談が主でした。1 件 1 件、それぞれの状況を聞いて生活保護制度の説明からその方にあったアドバイスや情報提供を行いました。まだ、直接的に大きな影響を受けてはいないが、このコロナ禍が長く続けば確実に生活困窮に陥る方々が増えるのは間違いないと思われます。今の国や自治体のコロナ対策では不十分です。社保協として、この相談活動をはじめ支援策等の改善や充実のために一層、活動を強化してきたいと思えます。

### コロナ電話相談会を実施 お困りの方、気軽に相談を!

この間、弁護士会を中心に実行委員会を立ち上げ、全国で取り組んでい「コロナ災害を乗り越えるいのちとくらしを守るなんでも電話相談会」の第 4 弾が 10 月 10 日(土)10 時~22 時で開催されます。今回も北九州市社保協は連携して取り組みます。もちろん、相談は無料です。当日は弁護士をはじめ各専門分野の相談員が待機しています。悩まず、迷わず、ためらわずに相談を! また、全国どこからでも、フリーダイヤル(0120-157930)にかけると最寄りの地域相談会場につながります。遠方のお知り合い等で困っている方がいらっしゃいましたら是非、お声をおかけ下さい。

**コロナ災害を乗り越えるいのちとくらしを守るなんでも電話相談会**  
(無料・全国いっせい)

住まい 生活保護 労働 借金 学費

日時 10月10日(土)10:00-22:00

最新コロナウイルスの情報が全国に広がっています。不安や心配を抱えている方、困りごとがある方、お困りの方、お気軽にご相談ください。相談員が待機しています。悩まず、迷わず、ためらわずに相談を!

0120-157930

### 9・24高齢者福祉乗車券請願署名を提出しました。

署名数は 21,933 筆です。代表して三輪事務局長が「高齢者福祉乗車券を北九州市でも創ってほしい。みなさんの願がこもった署名です。市長や議会の皆さんへ伝えてください。」と訴え議会の担当者に署名を手渡しました。



また、戸畑区民の会、八幡東区民の会、小倉南区民の会、女性の会、新婦人小倉北支部、新婦人小倉南支部の代表者からもそれぞれ署名が渡されました。引き続き、実現へ向けての運動をすすめていきましょう。そのために、

- ①署名に協力していただいた方に、署名到達の報告とお礼をしましょう。
- ②署名賛同者などに呼びかけて、地域での高齢者福祉乗車券についてのミニ学習会などを開き、運動の輪を広げましょう。

署名提出までの取り組みに、ご尽力くださった方にお礼申し上げます。ありがとうございました。(平和とくらしを守る北九州市民の会 事務局より)



市民と野党で開く 街角トークライブ

「投票への一歩 市民と野党でひらく 街角トークライブ」市民連合ふくおか主催の時宜になった企画に感謝。トークライブは3部構成。1部のメンバーは――



- ◎坪田すすむさん（1区総支部長、立憲民主党）
- ◎西川寿美礼さん「バブルを知らない世代」（箱崎まちなか九条の会のメンバー）
- ◎いなとみ修二さん（衆議院議員、立憲民主党）
- ◎森あやこさん（福岡市議、ふくおか市民政治ネットワーク）
- ◎田村貴昭（衆議院議員、日本共産党）

学術会議をめぐる菅政権の危険な本質、アベ政治を踏襲する行き詰まり、やはり選挙で決着を。政権変えるために力を合わせましょう

（田村氏FBより）

最低賃金全国一律を求めて

福岡県の最低賃金が10月1日(今日)から1円引き上げられ842円に改定されます。今年の引き上げは、時間額で最高3円、最低は0円となりました。700円台の県が16県あり、地方間の格差は2円縮まりましたがまだ221円もの格差があります。



新型コロナウイルスの感染が拡大する中、医療や介護、保育のほか、生活必需品の生産・流通にかかわる従業員などは非正規労働者が多く最低賃金で働く方が数多くいます。今年の最賃1～3円の引き上げでは生活の改善にはほど遠いものです。北九州地区労連など多くの労働組合は、

「生活にかかる費用はどこに住んでいても変わらない」せめて最低賃金を全国一律にし、時給1500円に引き上げることをめざしがんばっています。（堀田和夫氏 FBより）

福岡佐賀民医連の共産党後援会が集い

10月12日、福岡佐賀民医連の共産党後援会が集いを持った。党国会議員の論戦ビデオをみんなで視聴。コロナ禍における医療・介護を充実せよ、検査を増やせと何度も主張してきました。医療機関の減収対策、医療、介護従事者の処遇改善をそれでも政府がやらないなら、政権を変えようではないですか。



今すぐ検査と医療の拡充を！

「一貫して社会保障の充実に頑張っている共産党に期待」「野党共闘はどのように前進している?」「解散総選挙はいつ?」田村衆議院議員が質問にも答えて、あっという間の1時間。みなさん、ありがとうございました。

一緒に政治を変えて、福祉の現場で働く人たちの願いを叶えましょう。

（田村氏FBより）

学嘱労が定期大会

北九州地区労連加盟の北九州学校嘱託職員労働組合(学嘱労)は、10月10日(土)9時30分から第18回定期大会を開催した。

定期大会には、来賓として北九州地区労連、福岡自治労連、日本共産党北九州市議団(荒川幹事長他6人)が参加。今後の方針を決定し団結がばろうで決意を固め合った。

市民による市民のための――

第13回市民講座

コロナ禍と市民のいのちとくらし



新型コロナウイルス感染を抑え込むどころか、さらに拡大しており市民の不安は広がっています。これまで自民党政権は、後手後手の対応となり有効な対策を打ち出していません。PCR等検査の拡充や医療機関へ支援の遅れは深刻です。北九州市の現状や課題等について、講演と医療関係者からの報告など、学習と交流の第13回市民講座を企画しました。ご参加ください。

講演 **正しく知り 正しく恐れよう**

～新型コロナウイルスを口実にした悪政を許さないために～

**杉山 正隆** 歯科医師、全国保険医団体連合会理事、ジャーナリスト

とき

**11月7日(土) 午後2時より**

ところ

北九州市男女共同参画センター「ムーブ」大セミナールーム  
小倉北区大手町11番4号

資料代 300円